

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 橈骨遠位端骨折患者の骨密度と CT の Hounsfield Unit 値の関連性
	●研究の対象 2013 年から 2023 年に浜松赤十字病院を受診し、橈骨遠位端骨折の診断を受けて手術加療を受けた患者さん
	●研究の目的 手術を受けた橈骨遠位端骨折患者さんの骨密度、CT の Hounsfield Unit 値（画素値）の関連性を見出し、骨粗鬆症を予測し得る閾値を検討することです。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2029 年 3 月 31 日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 浜松赤十字病院から浜松医科大学への情報提供を行います。提供方法は、セキュリティの担保されたクラウドストレージを用います。特定の関係者以外がアクセスできない状態で行い、特定の個人を照合するための情報は、提供元が保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 年齢、BMI、補正血清 Ca、eGFR、腰椎及び大腿骨の骨密度 (YAM 値) と有頭骨 HU 値
《利用する者	●機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

の範囲》	研究機関： 浜松医科大学 森町地域包括ケア講座 大村威夫 既存試料・情報の提供を行う機関： 浜松赤十字病院 整形外科 荻原弘晃
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 整形外科医局 担当者： 素村健司 TEL： 053-435-2299 E-mail： D23010@hama-med.ac.jp
----------	---